

## 1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年11月号参照）。

### でん粉の需給見通し

#### 【平成30でん粉年度（見込み）】

需要量：268万トン（前年度比0.3%増）

供給量：269万4000トン（同0.3%増）

#### 【令和元でん粉年度（見通し）】

需要量：272万6000トン（同1.7%増）

供給量：275万1000トン（同2.1%増）

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		平成29でん粉年度 (実績)	平成30でん粉年度 (見込み)		令和元でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計
需要	糖化製品	1,737	804	982	1,786	822	992	1,814
	化工でん粉	323	159	166	325	165	165	330
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	614	284	286	570	284	299	582
	合計	2,673			2,680			2,726
供給	前年度繰り越し	9			12			14
	国産いもでん粉(生産量)	211	195	—	195	212	—	212
	かんしょでん粉	29	27	—	27	30	—	30
	ばれいしょでん粉	182	168	—	168	183	—	183
	調整金 徴収 対象							
	コーンスターチ	2,303	1,073	1,242	2,314	1,077	1,261	2,338
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	135	69	75	144	78	75	153
	輸入でん粉(その他用)	9	5	7	12	9	7	17
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17
合計	2,685			2,694			2,751	
	次年度繰り越し	12			14			25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和元年10月～令和2年3月 (見込み)			令和2年4月～9月 (見通し)			令和元でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	14	22	7	15	22	15	29	44
		化工でん粉	2	13	15	1	15	16	3	28	31
		その他	6	21	27	6	22	28	11	43	54
		小計	16	48	64	13	52	65	29	100	129
	その他の用途	0	35	35	0	38	38	0	73	73	
	計	16	83	99	13	90	103	29	173	202	
供給	前期からの繰り越し	4	10	14	18	110	128	4	10	14	
	生産量	30	183	212	0	0	0	30	183	212	
	計	34	192	226	18	110	128	34	192	226	
次期への繰り越し			18	110	128	5	20	25	5	20	25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2. 輸入動向

### 【タピオカでん粉の輸入動向】

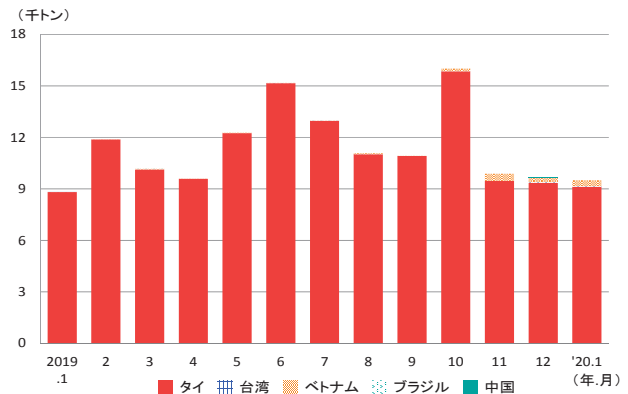
#### 1月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2020年1月のタピオカでん粉の輸入量は、9506トン（前年同月比7.7%増、前月比1.4%減）と、前年同月をかなりの程度上回った（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナムおよび台湾の3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	9126トン
（前年同月比3.5%増、前月比2.4%減）	
ベトナム	346トン
（前年同月輸入実績なし、同43.8%増）	
台湾	34トン
（前年同月比18.0倍、同18.1%減）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

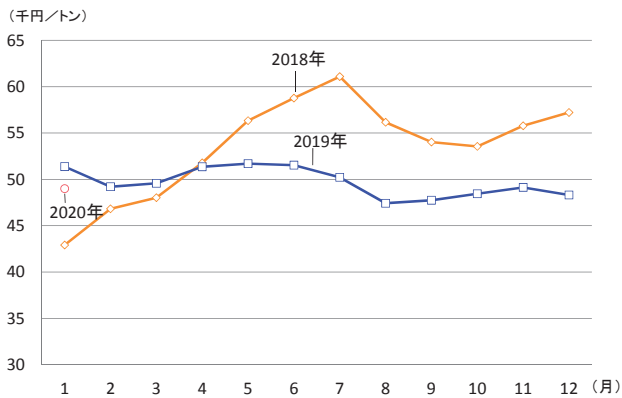
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、4万8998円（前年同月比4.6%安、前月比1.4%高）と、前年同月からやや下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万8451円
（前年同月比5.6%安、前月比1.8%高）	
ベトナム	4万8917円
（前年同月輸入実績なし、同2.9%高）	
台湾	19万6877円
（前年同月比28.3%高、同3.0%安）	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

### 【サゴでん粉の輸入動向】

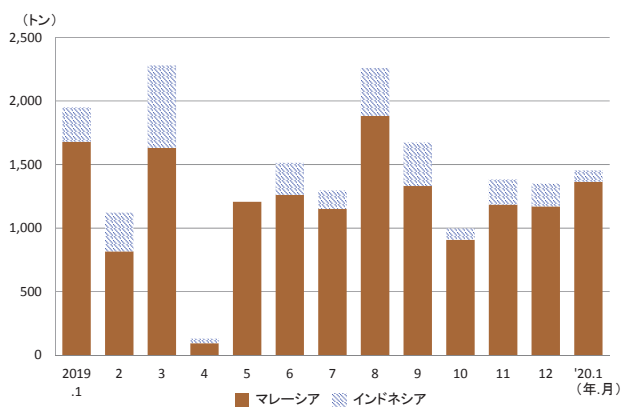
#### 1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年1月のサゴでん粉の輸入量は、1454トン（前年同月比25.4%減、前月比7.7%増）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1364トン
（前年同月比18.8%減、前月比16.5%増）	
インドネシア	90トン
（同66.7%減、同50%減）	

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

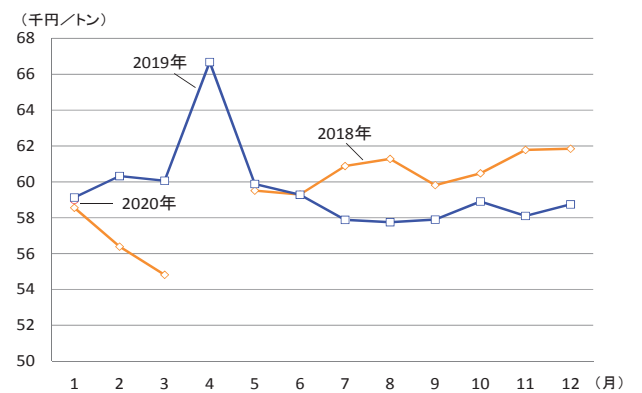
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、5万8996円（前年同月比0.2%安、前月比0.4%高）と、前年同月をわずかに下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万9205円
（前年同月比0.7%安、前月比0.1%高）	
インドネシア	5万5822円
（同0.7%安、同0.3%安）	

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

### 【ばれいしょでん粉の輸入動向】

#### 1月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

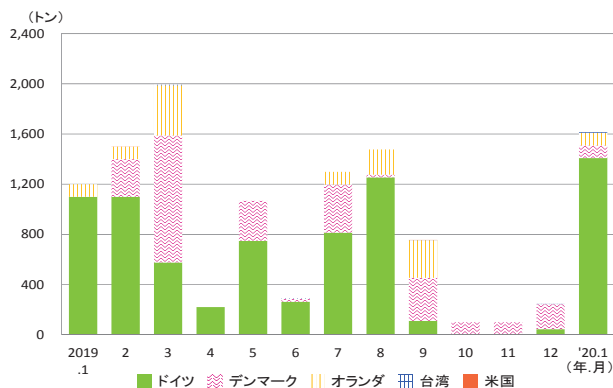
財務省「貿易統計」によると、2020年1月のばれいしょでん粉の輸入量は1614トン（前年同月比34.6%増、前月比6.6倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、デンマーク、オランダおよび台湾の4カ国で、輸入量は次の通りであった。

ドイツ	1408トン
（前年同月比28.1%増、前月比32.0倍）	
デンマーク	100トン
（前年同月輸入実績なし、同50%減）	
オランダ	100トン
（前年同月同、前月輸入実績なし）	

台湾 6トン  
 (前年同月輸入実績なし、前月比2.5倍)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



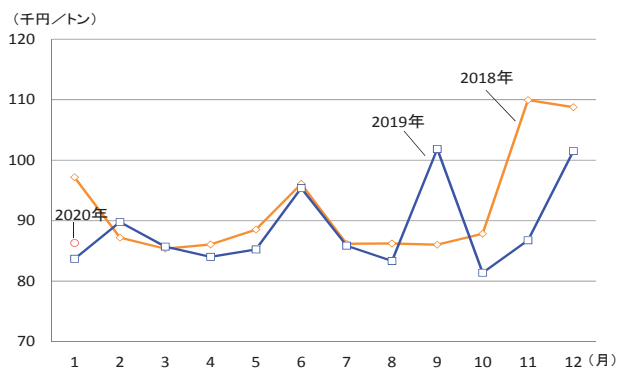
資料：財務省「貿易統計」  
 注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、8万6325円(前年同月比3.1%高、前月比15.0%安)と、前年同月をやや上回った(図6)。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- ドイツ 8万5780円  
 (前年同月比2.6%高、前月比49.6%安)
- デンマーク 8万5610円  
 (前年同月輸入実績なし、同1.3%高)
- オランダ 8万2930円  
 (前年同月比1.9%安、前月輸入実績なし)
- 台湾 28万3233円  
 (前年同月輸入実績なし、前月比10.4%高)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
 注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

## 【でん粉誘導体の輸入動向】

### 1月の輸入量は前年同月および前月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2020年1月のでん粉誘導体の輸入量は、3万2238トン(前年同月比0.2%増、前月比2.5%増)と、前年同月および前月をわずかに上回った(図7)。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている(表3)。

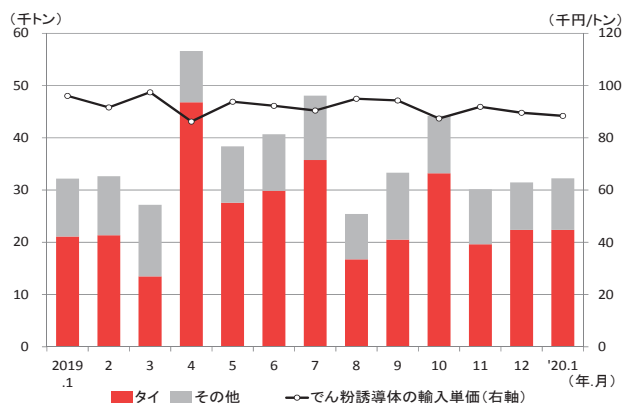
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(1月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア(%)
合計	32,238	100.0
うち タイ	22,381	69.4
中国	3,097	9.6
ベトナム	1,821	5.6
豪州	927	2.9
スウェーデン	918	2.8
米国	780	2.4

資料：財務省「貿易統計」  
 注：HSコード3505.10-100

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、8万8394円(前年同月比8.0%安、前月比1.4%安)と、前年同月からかなりの程度下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
 注：HSコード3505.10-100

## 【デキストリンの輸入動向】

### 1月の輸入量は前年同月からわずかに、前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年1月のデキストリンの輸入量は、1,065トン（前年同月比2.5%減、前月比38.3%減）と、前年同月からわずかに、前月から大幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先国は10カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、ベトナムとタイで輸入量の約5割を占めている（表4）。

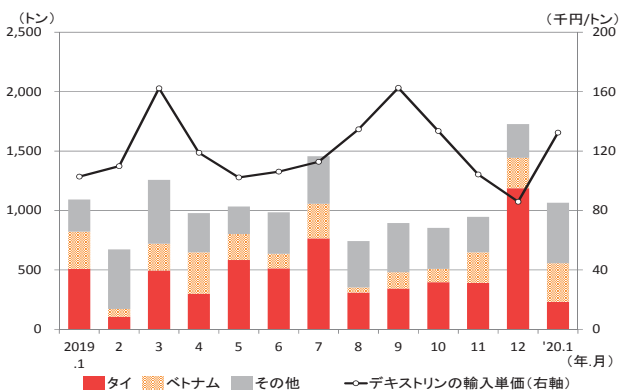
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（1月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,065	100.0
うち ベトナム	324	30.4
タイ	232	21.8
ベルギー	172	16.2
マレーシア	133	12.5
米国	94	8.9
ドイツ	30	2.8

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、13万2383円（前年同月比28.8%高、前月比54.1%高）と、前年同月および前月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

## 【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

### 1月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年1月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、23万4888トン（前年同月比16.2%増、前月比24.2%増）となり、前年同月および前月から大幅に増加した（図9）。

輸入先国は、米国およびブラジルの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

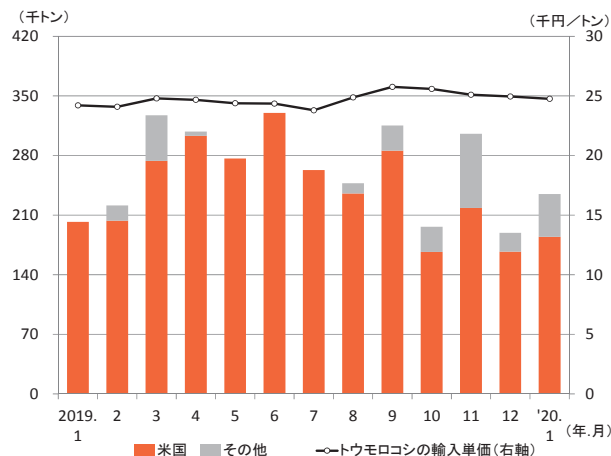
米国 18万4493トン  
（前年同月比8.7%減、前月比10.4%増）  
ブラジル 5万395トン  
（前年同月輸入実績なし、同2.3倍）

2020年1月の1トン当たりの輸入価格は、2万4758円（前年同月比2.3%高、前月比0.8%安）と、前年同月からわずかに上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万5284円  
（前年同月比4.4%高、前月比0.7%高）  
ブラジル 2万2835円  
（前年同月輸入実績なし、同4.0%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091